

平成20年 2月 5日

肉用牛肥育経営安定対策事業実施要綱第6の4の(8)の
イの(ウ)の「理事長が別に定める算定数値」について

平成19年度第3四半期(10月から12月)において出荷され
た肥育牛に係る肉用牛肥育経営安定対策事業実施要綱第6の4の
(8)のイの(ウ)の「理事長が別に定める算定数値」について、
別紙のとおり算定したので、通知します。

連絡先

畜産振興部畜産振興第一課

担当：中島、藤島

電話：03-3583-8684

別紙

肉用牛肥育経営安定対策事業に係る四半期平均推定所得等の算定結果について
[平成19年10月から12月に係る四半期]

平成19年10月から12月に係る四半期における肉用牛肥育経営安定対策事業実施要綱第6の4の(8)のイの(ウ)の「理事長が別に定める算定数値」は、品種区分ごとに下表のとおりとなった。

(表)算定結果

	単位(円/頭)		
	肉専用種	交雑種	乳用種
四半期平均推定粗収益 (A)	1,016,200	564,667	339,731
四半期平均推定生産費 (B)	845,033	560,354	340,982
四半期平均推定所得 (A)-(B)	171,167	4,313	▲ 1,251

(参考)

基準家族労働費(全国平均)を採用した場合の補てん金単価

	単位(円/頭)		
	肉専用種	交雑種	乳用種
四半期平均推定所得 (C)	171,167	4,313	▲ 1,251
基準家族労働費(全国平均) (D)	74,422	41,310	28,455
差額(基準家族労働費が上限) (E)	96,745	▲ 36,997	▲ 28,455
補てん金単価 (E)×0.8 100円未満切り捨て	—	29,500	22,700

四半期平均推定生産費の算定方法

$$(B) = (F) - \{(G) + (H) + (I)\}$$

	単位(円/頭)		
	肉専用種	交雑種	乳用種
四半期平均推定生産費 (B)	845,033	560,354	340,982
四半期平均推定生産費総額 (F)	930,262	610,729	375,309
うち家族労働費 (G)	69,342	37,521	25,235
うち自己資本利子 (H)	12,930	10,775	6,390
うち自作地地代 (I)	2,957	2,079	2,702